

発言順位	10 番
------	------

令和7年9月5日

三島市議会議員 17 番 土屋 利絵

質問事項 1	人口減少社会の三島市財政と新庁舎整備について
具体的内容	6月議会に引き続き、これから加速していく人口減少社会の上に成り立たなければならない市の財政と、それでも進めていかなければならない新庁舎について伺います。
1	三島市総合計画の財政計画の立て直しについて
2	これから40年後の三島市人口について
3	一般財源について
	(1) 一般財源の今後10年間の推移について伺う。
	(2) 103万円の壁の廃止による三島市への影響について伺う。
	(3) これから10年間の扶助費の推移について伺う。
	(4) 他市と比較した三島市の投資的経費について伺う。
	(5) これからの市債の推移について伺う。
	(6) 長期財政計画よりも指数が悪化した場合の、一般財源の確保の仕方と、子育て支援や高齢者福祉などの市民サービスへの影響について伺う。
	(7) 新庁舎の事業費の上限設定の必要性について伺う。
4	基金の積み立てについて
5	ファシリティマネジメントについて
	(1) 前期計画の後半、今後5年間の課題について伺う。
	(2) 公共施設等総合管理計画の中の新庁舎の建設費と焼却炉の建設費はどのように反映されているのか。また、今後10年間の毎年の返済額について伺う。
	(3) 学校施設長寿命化計画の中の学校の建て替え時期について伺う。
	(4) 新庁舎の面積を減らしていくために以下について伺う。
	ア 市職員を減らしていく計画の必要性はあるか。
	イ 市職員を減らすのと同時に、複合施設の職員の削減を含めた必要面積の減少も、面積算定に考慮するべきではないか。
	ウ 面積を減らしたうえで、残す予定になっている保健センター、大社町別館を新庁舎の空きスペースができるまでの間、市の基幹施設として活用していく方向性について伺う。